

山梨県自動車整備政治連盟総会・講演会・懇話会等が開催されました

幹事会の開催

- ◇ 日 時 平成20年2月6日（水）16：30～17：00
- ◇ 場 所 振興会 大講堂
- ◇ 出席者 幹事並びに会計監事 28名
- ◇ 審議事項 1)自動車整備議員連盟加入への推薦要請について

山梨選挙区の保坂武衆議院議員より標記要請があったことから、この対応として、現状では小選挙区に自民党整備議員1名であることと自民党本部による今後の小選挙区公認の調整結果を踏まえ、推薦の必要が生じた時点で検討することが承認された。

第28回自動車整備政治連盟通常総会の開催

- ◇ 日 時 平成20年2月16日（土）
- ◇ 場 所 湯村常磐ホテル
- ◇ 出席者 役員並びに政治連盟代議員 約70名
- ◇ 開催時間 14：00～15：15
- ◇ 議 事

- 1) 第1号議案 平成19年度活動報告並びに
収支決算報告の承認について
- 2) 第2号議案 平成20年度活動計画並びに
収支計画（案）の承認について
- 3) 第3号議案 その他



上記については、資料に基づき各項目ごとに説明が行われ、原案通り承認可決された。

また、当連盟行動指針の基本姿勢に基づき、上部団体整政連の活動方針に沿い、本年度も自動車整備議員連盟を中心に本年度の政治活動を展開することも承認可決された。

なお、政治連盟活動を各会員に理解頂くため、具体的な取り組みと結果を取りまとめて会員へ周知することが要望された。

これまでの主な政治活動の動向と結果

- 1) 平成17年度、車検延長問題
〔現行車検期間の妥当性を訴え、乗用車等は現行、小型二輪初回2⇒3年に延長〕
- 2) 平成14年度、岳麓出張車検場問題
〔平成14年3月廃止（案）⇒平成24年3月に廃止10年間延長〕
- 3) 平成13年度、重量税還付制度の創設

〔平成 17 年 1 月リサイクル法の施行に伴い、創設〕

4) 平成 11 年度、8 トン未満のトラック等の車検延長問題等

〔当初 2 年延長⇒8 トン未満の貨物自動車初回のみ 2 年〕

5) 平成 11 年度、車両法改正に伴う業界活性化対策

〔第 3 次自動車整備近代化資金の再構築〕

政治連盟講演会

- ◇ 日 時 平成 20 年 2 月 16 日（土）
- ◇ 場 所 湯村常磐ホテル
- ◇ 開催時間 15：30～16：50
- ◇ 出席者 役員並びに政治連盟代議員 約 70 名
- ◇ 講演内容 「業界を取り巻く環境」
- ◇ 講 師 （社）日本自動車整備振興会連合会専務理事 下平 隆 氏



政治連盟懇話会

- ◇ 日 時 平成 20 年 2 月 16 日（土）
- ◇ 場 所 湯村常磐ホテル
- ◇ 開催時間 17：30～20：00
- ◇ 出席来賓 衆議院議員 赤池誠章 氏
衆議院議員 小野次郎 氏
衆議院議員 長崎幸太郎 氏

◇ 懇話内容

- 1) 開会のことば
- 2) 会長あいさつ
- 3) 業界要望書手交
- 4) 要望内容の説明

《要望書概要》

自動車の保守管理はユーザーの自己責任に委ねられているが、未だその意識高揚は十分とは言えず、安全確保、環境保全に不可欠な定期点検整備は、業界の懸命な広報努力にも拘わらず低下のおそれさえあります。更に、定期点検未整備車の増加がこれに拍車を掛け、車の安全と安心に悪影響を及ぼしている。

また、自動車リサイクル法の施行や駐車違反金未納車車検拒否の確認作業の実施や個人情報保護法の危機管理など、整備事業者は懸命な対応をしている。

加えて特定商取引法の改正など新たな問題も懸念され、その負担は莫大で整備事業者には過度の負担が想定される。

車の安全・安心にかかわる役割が拡大する一方、中小零細企業で構成する整備業界の負担が増加しており、道路交通の安全確保、地球環境の保全並びに整備事業者の事業環境激変緩和を図るため、次の事項を要望した。

1. 道路運送車両法に定められた点検整備が確実に実施されるよう、罰則等の創設等の担保措置を講じられるようお願いしたい。併せて車検代行業者の行う無認証行為の監督・指導強化を図られたい。
2. 自動車使用者に対する点検整備の促進に関し、国の強化対策を図られたい。



3. 私ども、自動車整備業界が実施する点検整備業務を改正特定商取引法の規制対象外とされたい。
4. 自動車保有関係手続きのワンストップサービス（OSS）開始に伴い、総務省令で定める電子申請による登録申請業務取扱者として、自動車整備振興会を認められたい。
- 5) 来賓あいさつ
赤池、小野、長崎衆議院議員（自民党自動車整備議員連盟）から、「特商法改正」に伴う動向の説明と業界が要望した「車両運搬車等への黄色回転灯装着の容認」の経過報告を含めあいさつがあった。
- 6) 乾杯（懇談）
- 7) 閉会のことば

AMS 山梨青年部の活動について

正副部長会議の開催

標記会議が開催され、その概要は次のとおりです。

- ◇ 日 時 平成20年2月18日(月) 19:00～22:00
- ◇ 場 所 振興会 会議室
- ◇ 出席者 須田 猛 (甲府北) 福田 稔 (大月)
深沢孝文 (南アルプス南) 大久保俊秀 (甲府南)
佐野良和 (南巨摩北) 渡辺敏也 (韮崎)
古屋和仁 (塩山) 佐野正幸 (市川)
- ◇ 協議事項
 - (1) 中小企業組合まつりについて
 - (2) 新規事業について
 - (3) 規約の一部見直しについて
 - (4) その他

運営委員会の開催

標記委員会が開催され、その概要は次のとおりです。

- ◇ 日 時 平成20年2月20日(水) 19:00～21:30
- ◇ 場 所 振興会 第3教室
- ◇ 出席者 24名

甲府東 大村貴彦 萩原彰彦	南巨摩北 佐野良和	
甲府西 名取良一	東 八 高柳和人	土田 久
甲府南 大久保俊秀 保坂隆夫	日下部 鎮目英樹	
甲府北 須田 猛 深沢孝輔	塩 山 古屋和仁	安藤幸治
峡 北 小林成幸	岳 麓 石井武彦	外川秀一
韮 崎 渡辺敏也 輿石光親(代理 赤岡)		
南アルプス南 望月美文	大 月 福田 稔	
南アルプス北 中込貞永	都 留 山本和彦	

◇ 協議事項

- (1) 中小企業組合まつりについて
 - ・点検教室のネーミング検討
 - ・展示物の検討
 - ・当日の役割と日程等
- (2) 新規事業について
 - ・各支部青年部での意見集約と次回の運営委員会で取りまとめを確認
 - ・ネットワークづくりとして、運営委員所在地の地図作成と各支部青年部名簿作成
- (3) 青年部規約の一部見直しについて
 - ・運営委員会の円滑な運営を目的に議長の指名制度を検討
- (4) その他
 - 1) AMS 青年部収支明細と次年度の予算作成
 - 2) 本会各委員会の開催概要
 - 3) メーカー別技術勉強会の開催

メーカー別技術勉強会開催

標記勉強会が開催され、その概要は次のとおりです。

- ◇ 日 時 平成20年2月27日(水) 19:00～21:00
- ◇ 場 所 振興会 第3教室
- ◇ 出席者 19名
- ◇ 勉強内容 マツダ編(新型アテンザ等)

参加者の皆様方、大変ご苦労さまでした。
なお、日頃の整備に関する質疑、相談等も活発に行われました。
青年部では年間を通じて各自動車及び整備機器メーカーの勉強会を計画致しますので、是非ご参加下さい。



各支部青年部活動

AED(自動体外式除細動器)の開催

《 韮崎支部青年部 》

- ◇ 日 時 2月12日(火)
19:00～20:30
- ◇ 場 所 韮崎文化村
- ◇ 参加者 28名
(韮崎支部員も合同参加)
- ◇ 講習概要 基礎救命講習会



パソコン基礎講習会（４回シリーズ）の開催

《 甲府西支部青年部 》

- ◇ 日 時 １回 ２月 ６日（水）
２回 ２月 13日（水）
３回 ２月 22日（金）
４回 ２月 27日（水）
19：30～21：30
- ◇ 場 所 甲斐市商工会 研修室
- ◇ 参加者 10名
- ◇ 講習概要 ・パソコン操作の基礎
・ネット・メール操作



セーフティードライブ・チャレンジ200表彰式が開催されました

平成19年度「セーフティードライブ・チャレンジ200」の表彰式及び抽選会が開催され、概要は次の通りでした。

- ◇ 日 時 平成20年2月15日（金）13：30～
- ◇ 場 所 山梨県立文学館
- ◇ 参加状況及び達成状況
 - 〔全 体〕
 - 参加チーム数 6,978チーム（34,890人）
 - 達成チーム数 4,753チーム 達成率 68.1%
 - 〔振興会〕
 - 参加チーム数 93チーム（465人）
 - 達成チーム数 58チーム 達成率 62.4%
- ◇ チャレンジ作戦の効果

昨年下半年（7月～12月）における県下ドライバーの交通事故件数が、1,000人当たり5.6件であったのに対し、チャレンジ参加者は、4.2件、県下ドライバーの交通違反件数が1,000人当たり100.1件であったのに対し、チャレンジ参加者は85.6件と事故率・違反率とも、チャレンジ参加者の方が低い結果となりました。

これは数字を通して目に見えるチャレンジ作戦の効果と認められ、チームの一員として無事故・無違反を達成しようとする意識が、交通事故の主要因となる不注意（ヒューマンエラー）を防止していると考えられます。

平成２０年交通安全推進県民大会が開催されました

標記大会が開催され、概要は次の通りでした。

◇ 日 時 平成２０年２月２１日（木）１３：００～１４：２０

◇ 場 所 桃源文化会館（南アルプス市）

安全で快適な交通社会にするため、関係機関団体をはじめ道路交通の場に参加するすべての人々と協力し、県内の地域・家庭・学校職場において、交通事故抑止対策を強力に推進することを目的として開催されました。

当日、参加頂いた南アルプス南支部、南アルプス北支部の皆様、ご協力ありがとうございました。

